

第3次安中市総合計画策定支援業務プロポーザル評価基準

評価項目	評価の視点	配点割合
提案書の作り方	矛盾や飛躍がなく、説得力のある論理の構成	15%
	理解しやすい表現、簡潔な文章	
	基礎資料等の適切な収集・分析・処理	
業務内容に関する個別の提案 ※仕様書「5. 業務内容」より	(1) 基礎調査の実施及び分析	65%
	(2) 現行総合計画の検証	
	(3) 現行総合計画の目標年次の修正	
	(4) 人口ビジョンの見直し	
	(5) 総合計画に市まち・ひと・しごと創生総合戦略を統合する提案及び策定支援	
	(6) 総合計画に自治体DXの推進を取り入れた手法の提案及び策定支援	
	(7) 市民参画手法の提案、運営支援	
	(8) 基本構想、基本計画及び実施計画の策定支援	
	(9) 安中市総合計画審議会の運営支援	
	(10) 庁内策定委員会の運営支援	
	(11) パブリックコメントの実施支援	
	(12) 総合計画書原稿の作成支援及び印刷	
	(13) その他	
その他	提案内容の独創性・柔軟性	10%
	計画作成の支援体制が適切か	
プレゼンテーション（担当者の説明能力）	提案内容を適切に説明しているか。 審査委員の質問に的確に回答しているか。	5%
業務実績	過去5年間における同種・同類業務の実績数。 ①市町村総合計画 ②市町村まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略 ③都市計画マスタープラン等、都市全体に係る基本構想及び基本計画策定業務	5%
	過去5年間における安中市を対象地域とした各種計画策定業務の実績数	
総合評価点合計		100%